



学校教育目標

～挑戦・発信・錬磨～

- 主体的に考え、伝える力と課題を解決する力を高める。【知】
- 人を思いやり、自分や周りを大切に作る心を育てる。【徳】
- 様々なふれあいを通し、豊かな心と体を鍛える。【体・開】
- 社会の一員として、広い視野に立ったものの見方や考え方を身に付ける。【公・開】

育成を目指す資質・能力

- 自己肯定感・協働・挑戦する気持ち（「学びに向かう力、人間性等」）
- 課題解決力・発信力・コミュニケーション力（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」）

むつき

正月立つ 春の初めに かくしつ

あい え

相し笑みてば 時じけめやも

とき

おおとものやかもち

～大伴家持～

（正月の春の初めにこのように共に笑い合うのは楽しいひと時ですね）

校長 内田克弥

2023年、令和5年が始まりました。旧年中は、本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。今年も生徒たちが日々成長できるよう、教職員一同尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

ついこの間、年号が「平成」から「令和」に代わったような気がしますが、「令和」も気づくと早5年。「平成」という時代も遠くなってきた感があります。しかし、この「令和」は、新型コロナウイルス感染症に翻弄され続けています。この休み中も数多くの感染者数が報道されていました。この先の見えない「with コロナ」の生活がまだまだ続きますが、物事には必ず終わりがあります。このコロナ禍が終わる日が来ることを信じて、今年も感染症対策に心がけて、日々できることを精一杯行っていきたいと思っています。

さて、六十干支（ろくじっかんし）では、今年は「癸卯（みずのとう）」になります。

「癸（みずのと）」とは、物事の終わりを意味する他、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が、計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。「卯」はもともと「茂」という字が由来と言われ、「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。

この二つの組み合わせである「癸卯」は、これまでの努力が花開き、実り始め、勢いよく成長し、飛躍する年になると考えられています。

「癸卯」であるこの令和5年。生徒の皆さんにとって、この「癸卯」の字のように、皆さんの日々の努力が実を結び、成長、飛躍することができる1年になることを願っています。保護者の皆さん、地域の皆さん、教職員、それぞれ生徒の皆さんに関わるすべての人たちが、皆さんが成長する姿を温かく見守っています。

職業体験

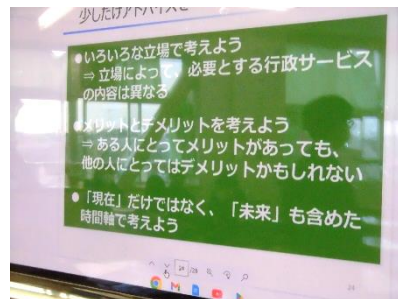
——自分自身の未来に向けて——

キャリア教育の一環として実施している「職業体験」。コロナ禍のため、校外での体験学習が難しい状況であるので、今年度も昨年度同様一般財団法人「夢らくぞプログラム」さんが行っている「職業体験プログラム」に申し込み、校内に様々な職業の方をお招きする形で12月6日(火)の5、6校時に実施しました。

今回は、パーソナルスタイリスト、入浴剤研究者、イラストレーター、インテリアコーディネーター、建築家、栄養士、マジシャン、シンガーソングライター、弁護士、財務省職員、気象予報士の11コースが設けられ、生徒たちは、自分の興味のある職業を選び、体験活動を行いました。

その道のプロの講師の方の話と直々の指導は、生徒たちにとってはとても刺激的だったようで、講師の先生の指導のもと、生徒たちは、皆楽しそうに生き生きと活動していました。また、講師の先生方から「みんな一生懸命取り組んでいて、とてもよかった」「生徒たちの熱心な様子からこちらも力をもらいました」というようなお言葉をいただきました。

生徒の皆さんは、今回の体験を通して、それぞれ自分の将来に向けて大いに刺激を受けたようです。



K.K.ネットまつり —3年ぶりに開催—

K.K.ネットの会(希望が丘・希望が丘南地区子育て応援ネットの会)主催の「K.K.ネットまつり」が希望が丘地区センターを会場にして、12月11日(日)に12時より3年ぶりに開催されました。



K.K.ネットまつりでは、小さい子ども向けの「あそびひろば」が作られており、そこでは、「ストラックアウト」や「さかなつり」「ポッチャ」など、子どもたちが楽しめるゲームができるようになっていました。



K.K.ネットまつりには、毎年南希望が丘中学校の生徒たちも会の運営のお手伝いのボランティアとして参加しており、今年度も10名の生徒たちが、受付や各ゲームの補助等を行っていました。ボランティアの生徒たちは皆、小さい子どもたちと楽しそうに接しており、それぞれとても貴重な体験になったと思います。また、今年度参加したボランティアの生徒の中には、自分自身が小さいころ、K.K.ネットまつりに参加していた人もいて、会の皆さん



は、子どもたちの成長した姿に驚くとともに、とても喜んでいらっしゃいました。

今年度もコロナ禍のため、なかなか地域行事に生徒たちが参加する機会が少なかったですが、来年はもっと多くの地域行事に中学生が参加できるようになるといいと思います。



届けよう、服のチカラプロジェクト —ご協力ありがとうございました—

SDGsの活動として、昨年度に引き続き、ファーストリテイリングとUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)とともに取り組む、小・中・高校生が対象の参加型の学習プログラムの「届けよう、服のチカラプロジェクト」に参加し、校内や地域で着なくなった子ども服の回収を行いました。

今年度も昨年度同様にたくさん子ども服が学校に届けられました。保護者の皆様、地域の皆様のご協力に対して、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



仕分け中

回収した服を保健委員会の生徒が仕分けをして、再度段ボールに積み、プロジェクトの本部に配送しました。配送した服は、難民などの服を必要とする人々に届けられます。



回収し、仕分けした子ども服

*11月27日(日)に横浜市役所1階アトリウム展示スペースにて行われた「SDGs未来都市・環境絵日記2022」にて、南希中の生徒の皆さんがSDGs達成に向けた取組、英文での環境絵日記が展示されました。

スクールカウンセラーによる“相談日”のご案内

☆日時：

1月18日(水)	9時～17時	2月 8日(水)	9時～17時
1月25日(水)	9時～17時	2月22日(水)	9時～17時
2月 1日(水)	9時～17時	3月 1日(水)	9時～17時

☆場所：南希望が丘中学校 相談室（B棟2階）



◎スクールソーシャルワーカー(SSW) 来校日 1月19日(木) 全日

相談を希望される方は、生徒指導専任教諭田中、または副校長までご連絡ください。

頑張っています南希中生（敬称略）

中学生の「税についての作文」

横浜市旭区長賞 鈴木千優(3-2)「身近だけど知らない税金」

東京地方税理士会保土ヶ谷支部長賞 中川誠人(3-1)「税の使い道と社会問題」

第52回市村アイデア賞（理科の自由研究）

努力団体賞 南希望が丘中学校

佳作 秀島由莉(1-3)「カギ閉（し）め君（くん）」

努力賞 小林希愛(1-3)「ラップにソースがつかない君」

国語科

市立中学校席書大会 3年毛筆の部 優秀 伊藤翠那(3-1) 佳作 菅野美知瑠(3-2)
1年毛筆の部 優秀 中井こころ(1-1)

美術科

神奈川県中学校美術展 優良賞 梅本栞那(3-2)

旭区中学校生徒作品展 優秀賞 土谷琉歌(1-4)

音楽科

市立中学校作曲コンクール 奨励賞 河原木諒佑(3-1) 新井千沙(2-2)

1月、2月、3月の主な行事

1/13(金) 常任委員会
1/20(金) 学校保健委員会活動発表
1/26(木) 2年生鎌倉遠足
1年生職業講話
2/ 3(金) 3年生学年末試験(5教科)
2/10(金)～私立高校一般入試
2年生進路説明会
2/11(土) 建国記念の日(祝日)

2/14(火)～公立高校共通選抜学力検査・面接
2/16(木) 1, 2年生学年末試験
英・理・数・音
2/17(金) 1, 2年生学年末試験
国・社・保体
2/23(木) 天皇誕生日(祝日)
2/24(金) 新入生を迎える会
2/28(火) 公立高校共通選抜合格発表
3/ 8(水) 卒業証書授与式

*新型コロナウイルス感染症の感染状況
によって変更になる可能性があります。
変更が決定次第、連絡します。

*令和4年度卒業証書授与式は、3月8日(水)に実施いたします。今年度の卒業式のご参加につきましては、各ご家庭最大2名とさせていただきます。ただし本校在学中の1, 2年生、高校在学中の卒業生の参加はご遠慮ください。また、1, 2年生は、当日は自宅学習で、送辞の担当生徒1名のみでの参加になります。ご協力よろしくお願いいたします。